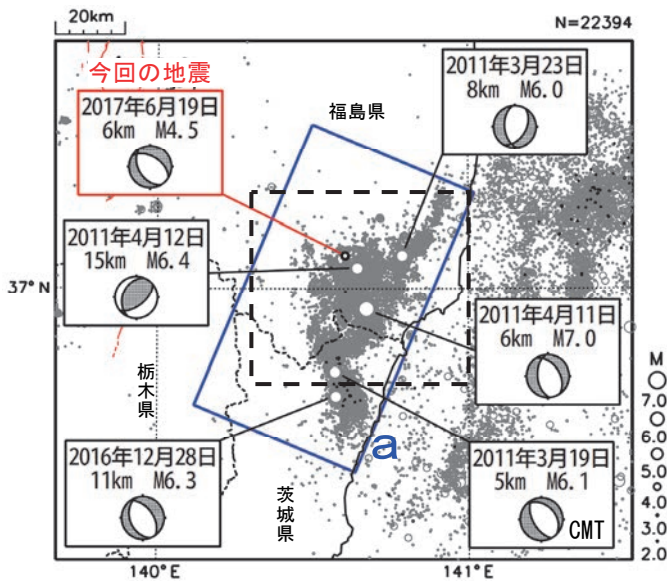


6 月 19 日 福島県中通りの地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2017 年 6 月 30 日、
 深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$)
 2017 年 6 月の地震を濃く表示

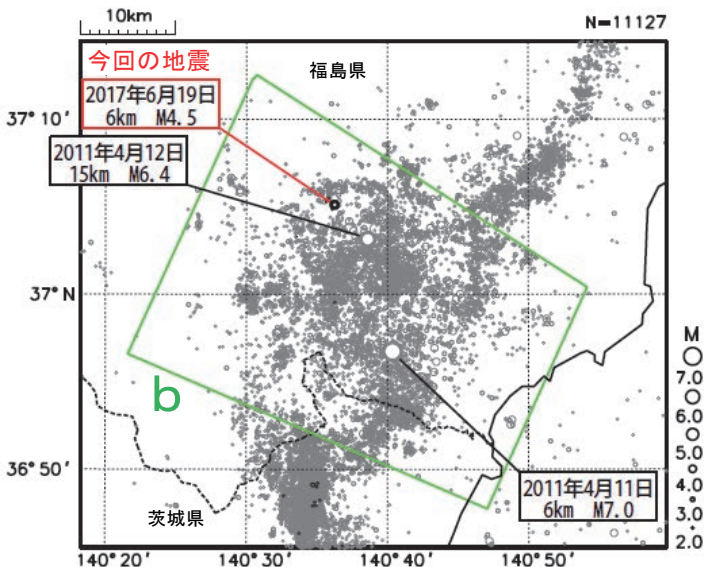


2017 年 6 月 19 日 05 時 51 分に福島県中通りの深さ 6 km で M4.5 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は北東－南西方向に張力軸を持つ正断層型である。

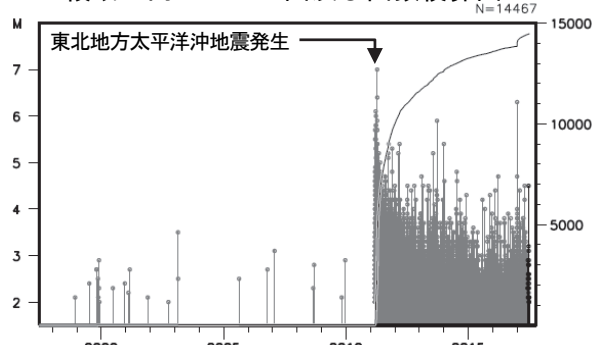
福島県浜通り・中通りから茨城県北部にかけての地殻内（領域 a）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生後に地震活動が活発化した。その活動は、消長を繰り返し徐々に低下してきたが、2016 年 12 月 28 日の M6.3 の地震（最大震度 6 弱）後に再び活発化し、現在も茨城県内の活動域を中心にやや活発な活動が続いている。

今回の地震の震央を含む領域（領域 b）では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、M4.0 以上の地震がしばしば発生しており、2011 年 4 月 11 日に M7.0 の地震（最大震度 6 弱）が発生し、死者 4 人などの被害があった（総務省消防庁による）。その翌日には、今回の地震の震央付近で M6.4 の地震（最大震度 6 弱）が発生している。

上図の点線矩形内の震央分布図
 (2011 年 3 月 1 日～2017 年 6 月 30 日、
 深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$)
 2017 年 6 月の地震を濃く表示



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

